

いし い かず や  
【千葉日報社長賞】 石井 一也

お父さん、お母さんへ

私がこの世で一番感謝している人、それはお父さんそしてお母さんです。

千葉館山でお二人の子として生まれた私。大切に大切に育てられ、中学高校では野球を続ける強い身体をいただきました。

成人して結婚し三人の子供にも恵まれました。

そしてあの突然のバイク事故。

さぞかし驚かれたことでしょう。本当に心配をおかけしました。

施設での生活も8年を過ぎ、もうすっかり慣れました。

でも時々思い出すのは、お父さんお母さんのこと、館山での思い出です。

後ろを振り返っても仕方のないことですが、

できればあの頃に戻りたい...とも思ってしまいます。

今の私にできる親孝行、それは私が今 与えられている条件の中で、

明るく元気であること。そして面会に来て下さった時、

お二人に笑顔を見せられることだと思います。

冬本番を迎えました。どうぞ身体に気をつけて下さい。

またお便りします。

(千葉県／40歳／施設利用者)

